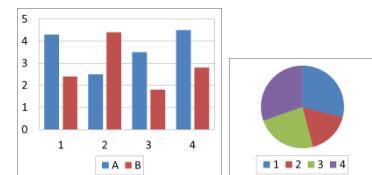


# 統計の自由研究をしてみませんか？

どんなふうに進めていけばいいのか、みんなの助けになるような「コツ」を書いてみました。



## 1 ねらい

遊びや生活の中で「あれ?」「なんで?」「どうして?」「おかしいな?」「どうなっているのかな?」と思ったことはありませんか。不思議に思うことがあれば、あなたは研究のチャンスを見つけています。

そこで、夏休みを使って不思議に思うことを調べてみましょう。調べていくと色々なことがわかつてきます。観察していく方法、実験していく方法など、本当かどうかを自分の目で確かめていく方法があります。また、アンケート・本・インターネットで調べる方法もあります。根気強くやってみましょう。

そして自分の調べたことを表やグラフにまとめてみましょう。素晴らしいものができるでしょう。

さあ、あなたもやってみましょう。

## 2 やってみよう

### (1)何を調べるかを決める。(テーマは決まったかい?)

疑問に思っていること。ニュースで見たり・聞いたりして、もっと知りたいこと。好きなこと、興味があること。

※「なぜそのテーマを選んだのか」、「何を知りたいと思ったのか」などメモしておくと後で役に立つでしょう。

例1 学校生活(好きな学習・きらいな学習は? 学校は楽しい? 今はやっている遊びは?)

例2 将来(将来やりたい仕事は? 結婚はしたい? 子どもは何人ほしい? 日本の人口の将来どうなる?)

### (2)予想を立てる。(どんな結果ができるかな?)

① 自分なりに「結果はこういうことじゃないか?」「こんな結果になるかも」と予想する。

② 「何となくそう思う」でもよい。※予想とその理由をメモしておくと後で役に立つでしょう。

### (3)調べる方法と進め方の計画を立てる。(どうやって調べよう?)

何について、どんな方法で調べればいいのか計画を立てる。

自分のテーマに適しているのはどういう調べ方なのかを考える

※自分でデータをとる(数える、はかる)方法と、インターネットや図書館で調べる方法などがあります。

### (4)調べてみる。(どんな結果が出るかな?)

① 自分の方法で調べます。データをとる場合、その時の条件・環境を記録しておくことも大切です。

② ていねいに調べていく。場所、曜日、時間、天気や温度なども正確に調べる。インターネットや図書館で必要なデータを集めるには、効率よく必要な資料を探し出せるかがポイントです。

### (5)まとめると下書き。(どうやってまとめよう?)

① どんな形にまとめるのか決める。

学級で発表するなら大きな模造紙やポスターにまとめましょう。グラフコンクールに応募する場合はB2用紙にします。

また、いきなり書き始めると失敗するので、どこに、何を、どれくらいの大きさで書くのか、全体の構想を考えてから書きましょう。

② 下書きする。メモ用紙に大まかに下書きする。項目のポイントなども書く。

下書きのうちには、文章になる部分は箇条書きでよい。表やグラフの部分も定規を使わなくても大丈夫。

### (6)タイトルを見直す。(タイトルを変えた方がいいかな?)

調べたことから何がわかったのか振り返り、タイトルを見直してみよう。

どんな研究をしたのか一目でわかるようなタイトルがベスト!

例1 「日本的人口の将来について～子どもがどんどん減っていく～」

例2 「地球温暖化・海面上昇～沈んじゃう国がある！～」

**(7)まとめると書くかな？**

自由研究の「ねらい」と「わかったこと」のポイントを箇条書きにして一枚にまとめた「要約」をつくっておくとよいでしょう。「見ばえ」を良くするためには、文字の大きさや色の使い方も大切です。

**(8)作品を提出・発表する。(誰に見てもらう?)**

# 第74回滋賀県統計グラフコンクール

**応募部門**

第1部：小学校1年生および2年生の作品

第2部：小学校3年生および4年生の作品

第3部：小学校5年生および6年生の作品

第4部：中学生の作品

第5部：小中学生のパソコン統計グラフの作品

第6部：高校生以上の作品 手書き・パソコン利用は問いません

※滋賀県内にお住まいの方、通勤・通学されている方ならどなたでも応募できます。

**作品**

- ▶ 課題は自由です。ただし、小学校4年生以下の児童は、自分で観察または調査した結果をグラフにしてください。  
(5年生以上と合作の場合は、自分での調査によらず、統計資料を使用することができます。)
- ▶ 紙質・色彩は自由(ただし、パネル仕上げおよび表面のセロハンカバーは認めません。)
- ▶ 大きさは各部とも**72.8cm×51.5cm (B2判 仕上がり寸法)**貼り合わせ可。大きな用紙からの裁断可。
- ▶ 締切り：令和6年9月6日(金) 17:00 滋賀県統計協会必着

**その他**

- ▶ 応募者全員に参加賞を、入賞者(各部別に特選、入選、佳作)には、賞状・副賞を贈ります。
- ▶ 募集要領や作品の作り方、過去の優秀作品を滋賀県ホームページに掲載しています。(詳細は下記URLを参照)
- ▶ 入賞作品のうち、特に優秀なものを全国コンクールに出品します。

**問合せ先：滋賀県統計協会**

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号 (滋賀県総合企画部統計課内)

TEL 077-528-3393 FAX 077-528-4835

HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/tokei/toukei/concool/304192.html>

**応募前のチェックリスト**

- 誤字・脱字、下書きの消し忘れ、計算の間違いなどはありませんか？
- グラフに目盛りや単位、凡例は書きましたか？
- グラフの基点は0になっていますか？
- 作品に書いた数値と、資料の数値は合っていますか？
- 使用した統計資料の出所・時点（年月日）を書いていますか？
- 作品の裏面に、応募票は貼り付けましたか？作品の表題は合っていますか？  
氏名のふり仮名を忘れていませんか？
- アンケートや調査・観察の記録、または使用した統計資料を、作品の裏面下部に貼り付けましたか？  
(資料が3枚以上になる場合は、貼り付けず、応募部門や氏名等を書いた封筒に入れて提出してください。)

**【次の2つは必ず守ってね！！】**

- 用紙のサイズはB2判 (72.8cm×51.5cm) ですか？  
(縦にも横にも使えます。)

- 自分以外の人が作ったイラストや撮った写真（マンガやアニメ、ゲームのキャラクター、パソコンソフトのイラスト等）を使用していませんか？自分以外の人が作ったイラストや撮った写真を使うこと(写し書き)はできません。  
イラストや写真是自分で作ったものを使いましょう。

**【第5部（パソコン統計グラフの部）に応募する方へ】**

- グラフ部分はパソコンで作成しましたか？  
(イラストやタイトルのみにパソコンを使用した場合は、パソコン統計グラフの部への応募になりません。)